

国語科学習指導案

安芸高田市立小田小学校 教諭 熊野 尚子

- 1 日時 平成25年7月3日(火)第2校時
- 2 学年 第5学年 男子6名 女子4名 計10名
- 3 単元名 登場人物の生き方を紹介しよう～登場人物のみ力紹介ボックス～
教材:「大造じいさんとガン」(『国語 五 銀河』光村図書 平成23年)

4 単元について

(1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領(平成20年)の国語の第5学年及び第6学年「C読むこと」の指導事項「エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述についての自分の考えをまとめること。」を受け設定した。本単元では、場面の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情の変化を関連付けながら読み、登場人物の生き方や優れた叙述や作品の魅力について考えをまとめさせることをねらいとする。

教材文「大造じいさんとガン」は、中心人物である猟師の大造じいさんと、ガンの頭領である残雪との間に繰り広げられる戦いを通して、大造じいさんの残雪に対する心情が次第に変化していく様子が描かれている。また、登場人物の気持ちが表れている豊かな情景描写をもとに、登場人物の内面にある心情を深く読み味わうことができる。そして、大造じいさんの職人氣質な真面目さや正々堂々と戦おうとする正義感、残雪の潔さなど、登場人物の生き方が児童の心に響いてくる教材である。このことから、この教材は、場面の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情の変化を関連付けながら読み、登場人物の生き方や優れた叙述について考えをまとめさせることに適した教材であると考えられる。

(2) 児童観

本学級の児童は、これまでに「のどがかわいた」で、登場人物の関わり合いについて読み、感想を書く学習を行ってきた。多くの児童は、自分の好きな場面や感動した場面など、一部の場面を取り上げてその場面に登場する人物についての感想をもつことはできる。しかし、場面全体を関連付けて登場人物相互の関係をとらえて心情を読み取ったり、人物の生き方について自分と関連付けて感想をもったりすることができる児童は少ない。

(3) 指導観

指導に当たっては、場面の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情の変化を関連付けながら読み、登場人物の生き方や優れた叙述について考えをまとめることができるように、複数の場面を比較し、自分と関連付けて読む活動を取り入れることである。本単元では、比較シートを用いて場面の展開全体を繰り返し読みながら、中心人物がどのように変容していったのかをまとめることができるようにする。また、比較シートは、対人物との関係によってもたらされる中心人物の変容をまとめることによって、中心人物の人物像に迫れるようにする。さらに、場面の展開全体で中心人物のものの見方や考え方が表れている優れた叙述を見付けて比較シートにまとめたり、人物から学んだことや人物に対する考えを交流し合ったりすることで、大造じいさんの生き方について自分と関連付けて考えをまとめられるようにする。

以上の点を工夫することで、場面の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情の変化を関連付けながら読み、登場人物の生き方や優れた叙述について考えをまとめることができるようになることを考える。

5 単元を貫く言語活動とその特徴

単元全体を貫く言語活動として、「登場人物の生き方を紹介しよう～登場人物のみ力紹介ボックス～」を設定する。中心人物の生き方や人物像は、他の登場人物との関わりの中で、行動や心情の変化とともに描かれる。それらの描写は場面の展開全体に渡って描かれており、中心人物の生き方を紹介するためには、場面の展開に沿って登場人物の相互関係や心情の変化を関連付けながら読むことが求められる。登場人物の生き方を紹介するという言語活動を設定することで、児童は目的意識をもって主体的に、場面どうしを関連付けながら読み、自分と関連付けて登場人物の生き方や優れた叙述などについて考えをまとめることができるようになることを考える。

6 単元の見標

- 登場人物の関わりや心情の変化に着目して、人物の生き方を中心に作品を紹介しようとする。
【国語への関心・意欲・態度】
- 場面の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情の変化を関連付けながら読み、登場人物の生き方や優れた叙述や作品の魅力について考えをまとめることができる。【読むことエ】
- 表現したり理解したりする語句を増し、文中での使われ方や働き、表現の役割を理解する。
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（1）イ（オ）】

7 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
言語活動エ 本を読んで推薦の文章を書くこと 「み力紹介ボックスで登場人物の生き方を紹介する。」		
本を紹介するためのみ力紹介ボックスづくりに興味をもち、登場人物の関わりや心情の変化に着目して人物の生き方を中心に紹介しようとしている。	場面の展開に沿って、登場人物の相互関係や心情の変化を関連付けながら読み、登場人物の生き方や優れた叙述や作品の魅力について考えをまとめている。	登場人物の心情の変化を暗示するような優れた情景描写や行動描写に気付いている。

8 指導と評価の計画（全 10 時間）

時間	学習活動	評価				
		関意態	読む	言語	評価規準	評価方法
1	○「登場人物の生き方を紹介しよう」という学習課題を設定し、学習計画を立てる。 ○働くことや、生き方について話し合う。	○			・登場人物の生き方を紹介するという課題や生き方について興味をもっている。	ノート 発言
2 ・ 3	○物語の設定を読み取り、ノートに整理する。（時、場所、登場人物、中心人物、対人物） ○出来事をキーワードにまとめ、比較シートにまとめる。 （○○な大造じいさん） ○物語のはじめと終わりを比べ、何がどのように変わったか確認する。		○ ◎ ○		・時、場所、登場人物などがどのように設定されているかなど、構成要素を捉えてまとめている。 ・中心人物の行動を中心に、主な出来事を捉えてキーワードにしてまとめている。 ・場面を関連付けながら、大造じいさんの行動や会話が変化したことに気付いている。	比較シート 発言

4	○作品全体を読み、大造じいさんの心情の変化を中心に、大造じいさんの魅力を捉える。	○	◎	・残雪に対する大造じいさんの見方や心情が表れている叙述を見付けてサイドラインを引いたり書きこみをしたりしている。 ・場面どうしや自分と関連付けて、大造じいさんの残雪に対する見方の変容を捉え、それについて考えをまとめている。	比較シート 教材文 発言
5	○作品全体を読み、情景描写や行動描写を中心に大造じいさんの魅力を捉える。		◎	○ ・残雪に対する大造じいさんの見方や心情が表れている情景描写にサイドラインを引いたり書きこみをしたりしている。 ・大造じいさんの心情が情景描写や行動描写に表れていることを捉えて、それについて考えをまとめている。	比較シート 教材文 発言
6	○大造じいさんの行動を中心に比較し、大造じいさんがなぜ変わったのかを話し合い、大造じいさんの魅力について考えをまとめる。（本時）		○	・大造じいさんの残雪に対する見方が変容していることやその理由を捉え、大造じいさんの人物像についての考えをまとめている。	比較シート 教材文 発言
7	○比較シートにまとめたことや教材シートをもとに、大造じいさんの魅力を中心に紹介ボックスシートにまとめる。		○	・大造じいさんの魅力について考えたことをシートにまとめている。	作品シート
8・9	○登場人物の関わりや心情の変化に着目して読み、人物の生き方、魅力を中心に紹介ボックスシートにまとめる。	○	◎	・登場人物の関わりや心情の変化に着目して、人物の生き方を考えながら物語を読もうとしている。 ・中心人物の変容や生き方、優れた叙述などについて考えたことをシートにまとめている。	作品シート
10	○紹介ボックスを読み合う。	○		・魅力紹介ボックスを読み合い、登場人物の関わりや心情の変化に着目して登場人物の生き方や魅力を伝えているかという観点に沿って、感想を発表したりカードに書いたりしている。	感想カード 発言

9 本時の学習（第6時）

(1) 本時の目標

物語全体の大造じいさんの変容をとらえ、大造じいさんの人物像について考えをまとめることができる。

(2) 本時の評価規準

場面どうしや自分と関連付けて、大造じいさんの残雪に対する見方の変容やその理由を捉え、大造じいさんの人物像についての考えをまとめている。【読む能力】

(3) 本時の展開

主な学習活動と予想される児童の姿	指導上の留意点（○） 配慮を要する児童への支援（◆）	評価規準 (評価方法)
1 本時の学習課題を確認する。 大造じいさんの生き方やみ力にせまろう。 大造じいさんはなぜ変わったのか ○大造じいさんはなぜ残雪をうたなかったのだろう。	○大造じいさんの生き方や魅力をさぐるために、大造じいさんの心情の変化を追うことを再確認する。 ○大造じいさんは、なぜ変わったのかを考えながら、音読させる。	
2 大造じいさんはなぜ、残雪をうたなかったのか考え、教材シートに書く。 ・残雪が、自分がぎせいになってまで、仲間のがんを助けるのを見たから。 ・頭領としてのいげんをきずつけまいとする姿が立派だったから。 ・大造じいさんが近づいてきて大変なときなのに、それでも堂々とした姿を残雪が見せたことに感動して、そこでうってしまうようなひきょうなまねはできないと思ったから。	○比較シートを使って、大造じいさんがはじめ残雪に対して「いまいい」「たかが鳥だ」「今度こそつかまえてやる」と思っていたことを確認する。 ○大造じいさんには残雪をうつチャンスが何回あったかを確認し、それでもうたなかった大造じいさんの心情の変化に迫ることができるようにする。 ○考えの根拠となる叙述にサイドラインを引かせる。 ◆比較シートや教材文を振り返らせる。	
3 大造じいさんはなぜ、残雪をうたなかったのかについて話し合う。	○失敗を繰り返しながらも、あきらめずに、作戦をたて続けた大造じいさんがどうしてチャンスが無駄にしたのかと問い、ゆさぶりをかけるようにする。 ○行動とともに、大造じいさんの残雪に対する見方が変わったことをおさえる。 ○友達の考えの根拠になる叙述を探しながら話を聞かせる。 ○なるほどなと思う考えは、シートに書き込ませる。 ○残雪の姿が大造じいさんの気持ちを変えたことをおさえる。	

4 大造じいさんはなぜ変わったのかについてまとめる。	○「はじめ〇〇だったが、△△を（きっかけ）に、◎◎になった大造じいさん」とまとめさせる。 ◆とまどっている児童には、比較シートを振り返らせ、まとめるようにさせる。	
5 大造じいさんの魅力をまとめる。	○大造じいさんという人物の行動やものの見方に対して、自分はどう思うかをまとめさせる。 ◆とまどっている児童には、これまでの交流で出された人物像についての掲示物を参考にさせたり、大造じいさんの具体的な行動を振り返らせたりして、考えをまとめさせる。	大造じいさんの残雪に対する見方の変容やその理由を捉え、大造じいさんの人物像についての考えをまとめている。 （比較シート・教材文・発言）
期待する児童の姿 ① B はじめは残雪のことをたかが鳥だと思っていたが、残雪が命がけで仲間を助けるすがたやきずついても堂々とするすがたに感動して、残雪と正々堂々とたたかいたいと思うようになった大造じいさん ② B わたしは、大造じいさんが、今度こそはうまくいくと思ったのに、残雪をうたなかつたところが、正々堂々としているなと思います。てきだと思う相手でも、そんけいすることができるすばらしい人だと思います。 A わたしは、大造じいさんは、残雪と出会って成長できた人だと思います。残雪とのたたかいで、くりかえししっばいしてもあきらめることなく、さらに正々堂々とたたかうことを決意するという成長ができた大造じいさんのすがたを見習いたいと思いました。		
6 まとめ	○登場人物のかかわりに注目して読むと、登場人物の心情の変化やみ力がよくわかる。	